

サッカーの指導現場における暴力根絶の宣言

スポーツの本質は楽しむことです。だれもが目的やレベルに合わせてスポーツに親しむことで、達成感や充実感、生きがいを楽しめます。また、プレーヤーがフェアにひたむきに戦う姿は、観る者に勇気と希望、生きる活力を与えてくれます。

未来を担う子どもたちや選手を育てる指導者は、日本のスポーツ発展の一翼を担っています。プレーヤーがサッカーを楽しみながらレベルアップしていくこと、彼らの向上心を高め、挑戦する姿勢を後押しすることが指導者に課せられた重要な使命なのです。失敗を恐れず、たくましい選手を育てるためには、時として厳しい指導も必要です。それ自体を否定するものではありませんが、その中に暴力的な指導は含まれてはならないものです。我々が常に掲げてきた「Players First!」、そして「リスペクト」の精神をあらゆる取り組みの基盤とし、これからも一層徹底していきます。サッカーの指導環境の改善に努め、その努力を惜しみません。そして、登録チームのすべての指導現場での暴力や暴力を用いた指導をしない、させないこと、いかなる目的であっても暴力を許容せず、スポーツ現場における暴力根絶の努力をつづけることを誓います。

これは単にプレーヤーを守るだけの立場に立って指導者にプレッシャーをかけようというものではありません。指導者の皆さんを今まで以上にリスペクトし、支援することで、サッカーを取り巻く環境を真の達成感と笑顔のあふれる豊かなものにしていきたいと考えています。

これらの考え方にご賛同いただき、関わるすべての皆さんと協力し、団結してより良い指導環境をつくっていきたくと考えています。以下の宣誓書にご署名の上、FAXにてご返信頂くことで、ご賛同の意思表示とさせていただきます。何卒ご協力の程よろしくお願い致します。

2013年5月16日

公益財団法人日本サッカー協会

=====

公益財団法人日本サッカー協会会長 殿

宣誓書

私は、次の事項を遵守することを誓います。

1. あらゆる活動において、「リスペクト(大切に思うこと)」の精神を尊重すること
2. 暴力を用いての指導をしない、させないこと
3. いかなる目的であっても暴力を許容せず、スポーツ現場における暴力根絶の努力をつづけること

■ 指導者登録番号 : C

■ 氏 名 : _____ (年 月 日)

返送先: FAX 03-3830-2005 (公財)日本サッカー協会管理部

日本サッカー協会の取り組み

Players First!

日本サッカー協会の育成で長年大切にしている言葉です。子どもたちのサッカー環境をより良いものにしようと思うとき、反面でさまざまな困難が生じることがあります。何か迷った時、難しい判断になった時にも、大人の価値観ではなく、本質である、常に「プレイヤーにとってなにが一番良いのか」を考えることを大切にしています。

子どもたちの育成にはたくさんの大人が関わっていきます。その大人たちがさまざまな立場から、この「Players First」の合言葉をよりどころとして取り組んでいます。



リスペクト

世界のサッカー界、ひいてはスポーツ界全体にひろがっている価値観です。

日本サッカー界では、「大切に思うこと」という言葉に置き換えて広めています。味方、相手、審判、指導者、サポーター、役員、用具、施設、ルール等々、関わるすべての人、ものを互いに大切に思うこと。フェアプレーの原点であると考えています。



日本サッカー協会では、この価値観をサッカー界から広くスポーツ界へ、社会へ発信することを目指し、Jリーグと共同して2009年よりリスペクトプロジェクトを発足し、普及に努めてきています。2011年にはさらに、『リスペクト F.C. JAPAN』を設立し、多くの方が賛同の意思表示をし、行動し、仲間を増やす輪を広げています。

(<http://respectfc.jp/>)

めざせ！ベストサポーター

子どもたちのサッカーには、たくさんの大人が関わります。キッズ年代、育成年代では大人の影響を、ポジティブにもネガティブにも非常に大きく受けます。子どもたちには、指導者を通して働きかける。指導者には指導者養成を通して働きかけることができる。しかし、子どもたちに最も大きく関わる保護者の皆さんには、働きかけるすべがありませんでした。そこで、日本サッカー協会では、サッカーに夢中な子どもたちの保護者の皆さんに向けたハンドブック『めざせ、ベストサポーター』を作成しました。日々大きな情熱をもって子どもたちを見守る保護者の皆さん、子どもたちと最も多くの時間を過ごす保護者の皆さんの協力なしには、子どもたちのサッカーは成り立ちません。子どもたちにとって最高のサポーターは、保護者の皆さんです。その大きなエネルギーに満ちたサポートが最高のものとなるように、良い関わりを考えていただくためのハンドブックです。



以下の URL より上記資料のダウンロードが可能です！！

<http://www.jfa.or.jp/training/otona/index.html>

<http://www.respectfc.jp/goods/index.php>